

# 鐘ヶ淵地区まちづくりニュース

発行：鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会 / 事務局：墨田区都市計画部防災まちづくり課 03-5608-6260

## 第37回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会が開催されました

平成28年3月18日(金)に第37回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会が開催され、隅田中央町会のまちづくり懇談会復帰、分科会最終報告、鐘ヶ淵地区まちづくり計画(更新版)骨子(たたき台)等について説明がありました。

また、新たに隅田西町会から広田充男様、鐘ヶ淵通り商店街平和会から小林明美様が懇談会委員となりました。



まちづくり懇談会当日の様子

### 1 隅田中央町会の復帰について(墨田区報告)

平成27年3月の要望書提出の際に東京都から、地域が一体となってまちづくりの熟度を高める必要があるとの意見を受けました。これを受け懇談会では、懇談会会長および副会長らによる復帰申入れを行ったほか、踏切対策分科会を立ち上げるとともに、隅田中央町会へ鉄道計画予定範囲の記載を見直す提案をするなど、共に踏切対策に取り組んでもらえるよう、働きかけをしています。

隅田中央町会としては、いつときでも早く鉄道高架化を進めるため積極的に取り組んでおり、反対はしていないと聞いています。今後は地域が一体となって東京都に鉄道立体化早期実現を強く要望していくために、要望書(案)への連名など懇談会の枠を超えた協力も要望していきます。

#### 【懇談会委員からの意見】

鉄道立体化の候補区間にあげるには、地元の熱意を東京都に示していかなければならず、隅田中央町会の懇談会復帰が見込めないのであれば懇談会の枠を超えた地元町会等の連名で要望書を提出してはどうか。

鉄道立体化までの流れについては第32号ニュースをご覧ください。

#### ～要望書について～

鐘ヶ淵駅付近の踏切解消は関連地域全ての念願であり、鐘ヶ淵通りの事業化も進む今、早急に解消の道筋をつける必要があります。懇談会では、踏切解消を進めるため地域の切実な願いを「鐘ヶ淵駅付近の踏切解消に関する要望書」(案)として下記のとおりまとめました。

この要望書(案)の内容について関連町会や地域の個人の皆様のご意見をお聞かせください。

みなさまのご意見を踏まえ、一刻も早く踏切解消実現に向けた地域全体の声として、東京都に要望してまいります。

東京都市知事 舛添要一様	くす熱 がてにに害 道平平 はす新民 ざみい断因間 へれり駅駅	鐘ヶ淵駅付近の踏切解消に関する要望書(案)
平成二十年八月	こ鐘意東推こ解住等し路成成ま至が版のこるてま `とがこ補て   か付東	
二月十八日	とヶを京進そ決むをか拡二十たつ ` ) 意うをもすひな約の助けい駅ら近武	
外	を淵御都さ ` さ地招し幅十七 ` ていを向し得 ` ° いっ四鐘第るを南は伊	
添	` 駅汲にれ鐘れ域く ` を六年東おず策をたま踏高てて十ヶ一も結へ ` 勢	
要	強付みおてヶる住こ拡す年の京りれ定反状せ切齡はい一淵二のぶ東墨崎	
一	く近取かい淵べ民と幅る三一都まもし映況んが者地の分のの路向田線	
様	要のりれく通きにが後と月部はせ大 ` しの ° こや域だと踏 ` 線島区へ	
	望踏頂まもり課と容も言に事鐘ん変諸た解 の児のけな切	
	い切きしのの題っ易踏っ行業ヶ ° 長々鐘決 ま童発でっは	
	し消我は考路あ ` 想はい ` の通 時ま淵図 で生のなおり時	
	まを々 ` え拡り踏像残ま平後り 間ち地の あなき ` ` 間	
	す一の是て幅 ` 切でりす成 ` の をづ区た ま安な鉄地当	
	° 日長非おやこのき ` ° 三残拡 有くまめ り全阻道区た	
	早のもま々問題すり 二区整 てにづ墨 に確害にのり	
	く悲 ` すの題こ ° 一年間備 お取く田 も保要よ交の	
	実願地 ° まをそ鐘層 三のに り組り区 危の因る通最	
	現で元 ち明がヶの 月事つ ` ん計は 険観と地障大	
	いあ住 づ確最淵交 ま業い 実で画地 と点な域害遮	
	たり民 くに優地通 で化て 現いへ域 いかつの断	
	だまの りし先区障 にを ` にま更住 わらて分原時	
		さッ淵淵

## 2 鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会分科会からの最終報告（墨田区報告）

前回の懇談会以降に開催された、第4回、第5回分科会での意見について報告がされました。

### 生活再建について

- ・各種事業の影響を受ける可能性がある方々が鐘ヶ淵地区内で今まで以上に良好な住環境を確保できるための備えが必要。
- ・各種事業に伴う補償以外にも多様な手法を用意し鐘ヶ淵地区に住み続けられる取り組みを行ってほしい。

#### 【現時点で考えられる生活再建手法例】

- 鐘ヶ淵地区内での代替地の用意（所有地や区有地）
- 鐘ヶ淵地区内の空き地や空き家の情報提供
- 共同化及び建替え支援

### 今後のまちづくりおよび協働のまちづくりについて

- ・地域一体のまちづくりを進めるために区と意見交換を行い、まちづくりの実現に向けて取り組みを行う必要がある。
- ・そのため、隅田中央町会が参加しやすい環境をつくり一緒に進めていきたい。
- ・「墨田区協治（ガバナンス）推進条例」の考え方に基づいたまちづくりを行って欲しい。

### ～まとめ～

- ・将来を見据えた地区の課題や持続可能なまちづくりの実現のためには、**鉄道立体化が必要**である。
- ・鉄道立体化実現のための前提条件として、以下の事項が必要である。  
区が主体となり、都や鉄道事業者と調整し、事業の影響を受ける権利者を可能な限り少なくする必要がある。  
区が、影響を受ける権利者のため多様な手法を用意し、**地区内に住み続けられるようにする必要がある。**
- ・隅田中央町会にまちづくり懇談会に参加頂き、**地域一体となってまちづくりに取り組んでいく必要がある。**

## 3 鐘ヶ淵地区まちづくり計画（更新版）骨子（たたき台）について（墨田区報告）

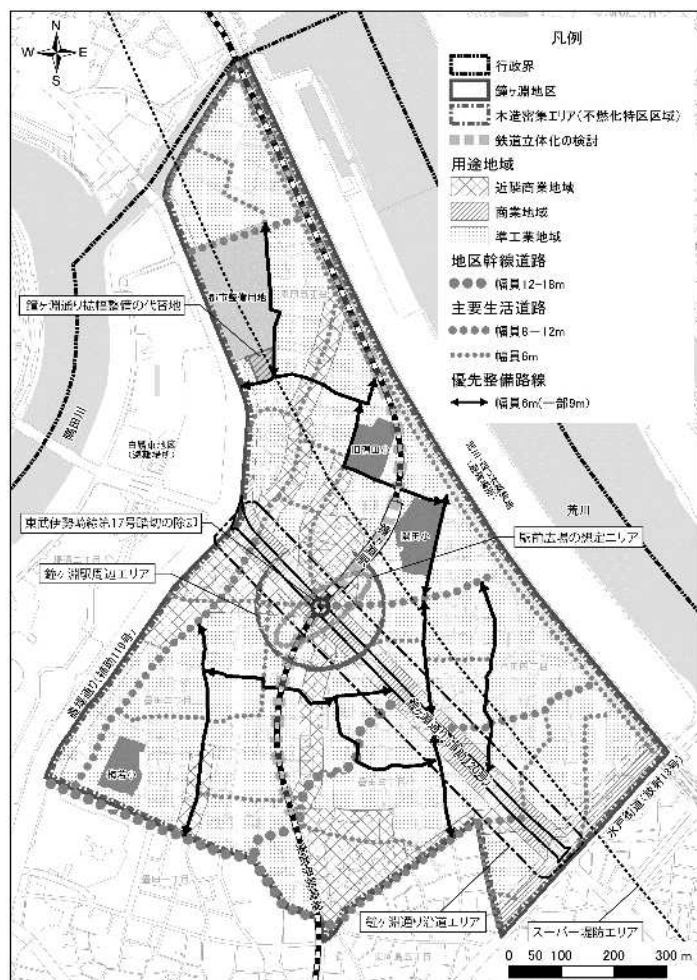
鐘ヶ淵地区まちづくり計画（更新版）骨子（たたき台）について報告がありました。今後はパブリックコメント（意見公募）の実施を経て、策定および公表を行い、当該地区のまちづくりの推進を図っていきます。なお、平成28年5月28日（土）に鐘ヶ淵地区の方々を対象とした説明会の開催を予定しています。詳細については、別途ご案内いたします。

鐘ヶ淵地区まちづくり整備方針（案）

交通体系	交通結節点の形成	【横断的な整備方針】
	交通ネットワークの形成	
土地利用・建物利用	生活拠点としての機能強化	環境に配慮したまちづくりの推進 建物や道路などの整備における低炭素化・ヒートアイランド防止、積極的な敷地内緑化などの取り組みを行い、環境に配慮したまちを目指します。
	幹線道路沿道にふさわしい市街地誘導	
	鐘ヶ淵通り沿道については、幹線道路沿道にふさわしい市街地の形成を目指します。	
	木造密集市街地の改善	
	狭あい道路の拡幅や建替えを促進し、災害に強い市街地の形成を目指します。	
	適切な土地利用の誘導・土地活用	
住宅・商業・工業・公共施設などが調和した市街地の形成を目指します。		バリアフリーの推進 公的空間や施設におけるバリアフリー化を推進し、高齢化に対応したまちを目指します。

実際の鐘ヶ淵地区まちづくり方針図（案）はカラーですが、ニュース発行の関係上白黒での表現のため一部凡例が異なります。

鐘ヶ淵地区まちづくり方針図（案）



## 4 その他（墨田区報告）

- ・鐘ヶ淵通りの 期区間と同様に 期区間に都市防災不燃化促進事業の導入を予定していることについて報告がありました。
- ・優先整備路線10号線（ 期）区間の用地測量説明会が平成28年4月10日（日）に開催されることが報告されました。